

# 地球温暖化時代の災害を考える

## —世界の6つの現場から—

- [主催] 日本地理学会災害対応委員会  
[日時] 2008年3月29日 13:00～16:30  
[場所] 獨協大学（草加市学園町1-1）  
日本地理学会 春季学術大会 第一会場  
天野貞祐記念館 A-307 教室（大講堂）

- ・趣旨説明 ……日本地理学会災害対応委員会・平井幸弘（駒澤大）
- ・2005年ハリケーン・カトリーナとニューオリンズ大水害 ……佐藤照子（防災科学技術研究所）
- ・ Bangladeshにおける洪水とサイクロン災害 ……松本 淳（首都大学東京・JAMSTEC/IOPGC）・浅田晴久（京都大・院）・林 泰一（京都大）
- ・モルディブ共和国のサンゴ礁地盤崩壊と環礁立国の災害脆弱性 ……菅 浩伸（岡山大）
- ・地球温暖化による南米パタゴニアにおける氷河の融解とその影響をめぐる最近の話題 ……青木賢人（金沢大）
- ・モンゴルにおける人—草原—森林—永久凍土の共生 ……石川 守（北大・地球環境科学研究院）
- ・中央アジアの沙漠化 ……遠藤邦彦（日本大）
- ・総合討論

どなたでもご参加いただけます